

Campus Map

学びはキャンパスを越えて

建築家・内井昭蔵氏が設計を手がけ、「公共建築百選」にも選ばれた美しいキャンパス。
 広大でのどかな環境が特徴のこのエリアでは、文字通り開かれたキャンパスとして、キャンパス内外を問わず「境界のない学び」が展開されています。



7 琵琶湖

「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」というモットーのとおり、さまざまな学びが実践されています。

8 彦根城

キャンパスから車で約20分の場所に位置する国宝・彦根城。滋賀県立大学の学生証があれば、無料で入城できます。

10 犬上川

キャンパスの近くを流れる川。環境生態学科の学生が流量観測や底生生物の採取なども行っています。

9 荒神山

たくさんの古墳が見つかっており、地域文化学科を中心に彦根市との共同調査にも関わっています。

1 えんぴつ塔/環濠

滋賀県立大学のシンボル「えんぴつ塔」。それらのセンターゾーンを中心に周りを環濠が囲んでいます。

公式MV 「カモベイバー」公開中!!

滋賀県立大学のキャンパスを舞台に、卒業生が中心となって、大学の魅力を発信するミュージックビデオを制作しました。



リンクはコチラ!



2 共通講義棟



3 環境科学部棟



4 工学部棟



5 人間文化学部棟



6 人間看護学部棟



施設紹介



交流センター

交流センターには600人収容できるホールとホワイエや6室の研修室があります。授業や学生活動で使うほか、開かれた大学として学会やシンポジウム等の学術交流や地域との人材交流に活用されています。



自習室

自習室は各学部棟やA7棟にあります。静かな空間で自習するのはもちろん、A7棟の自習室では可動式の机を自由に配置し、グループワークの場としても活用することができます。

＝知識の場＝



図書館

A5棟

約41万冊の蔵書を備え、デジタル技術を活用して学びをサポートしています。また、グループ学習エリアや個人閲覧室などの多様な学習スペースと、勉強の合間にリフレッシュできるスペースがあり、快適に過ごしていただけます。



センター広場

滋賀県立大学の中心に位置する広場で、毎日多くの学生が行き交います。大学全体のデザインコンセプトが「環濠集落」となっており、周りを環濠が囲んでいます。



ナシェリア

E6棟

人間看護学部棟にある食堂「ナシェリア」は2024年に内装をリニューアル。新しいナシェリアではカラフルな椅子が特徴のカウンター席もあります。



学生ホール

A2棟

自動販売機コーナーとさまざまなタイプの椅子や机を設置しており、ちょっとした自習や友達とのおしゃべりにぴったりの場所です。

＝憩いの場＝



カフェテリア

A2棟

メインの食堂「カフェテリア」は昼時には多くの学生でにぎわいます。セルフサービス制で丼ものや麺類、日替わりメニューなど豊富に取り揃えています。



Ⅱ 実習の場 Ⅱ

圃場実験施設

約40,000㎡の広さを有し、持続可能な生物生産や植物生態に関する研究や実習ができます。水田や畑があり、ビニールハウス、気象観測設備などが設置され、ヤギの飼育やさまざまな野菜や花、穀物などの栽培をしています。



体育館

筒形の造形が特徴的な体育館では、さまざまな授業やクラブ・サークル活動が行われています。トレーニング機器などを完備した、充実した環境です。

実習調査船「はっさかⅡ」

琵琶湖の水質・底質や生物相の調査、気象観測など、琵琶湖生態系の環境動態に関する多様な調査・観測に活用され、環境科学部のフィールドワークでも使用されています。



実習工場

C2棟

素材の加工から、熱処理、仕上げ、検査まで、物づくりに必要な一連の工作機械と測定機器が設置されています。実習工場で行われる実践的なものづくりは、研究のアイデアの実現や改良に活用され、さまざまな研究成果の社会実装に貢献しています。

調理室

D4棟

主に生活栄養学科が使用しています。調理実習や100食以上の大量調理実習を行うための実習室です。



数字で見る県大

学部生数

人が育つ大学を目指し、夢をもって自主的に学び、たがいに力をあわせ、競いあい、高めあっていく学風をつちかっています。



2,595人

※2025年4月1日時点

大学院生数

さらに学を深めたい、もっと高度な研究に取り組みたいという声に応えるために、4研究科を設置しています。

283人

※2025年4月1日時点

敷地面積

自然や歴史、文化など、多様な学びを提供してくれる琵琶湖を中心としたフィールドです。

320,814m²

※阪神甲子園球場の約8個分の大きさです

近江楽座参加人数

地域活性化に向けて、地域課題の解決に学生が主体的に取り組み、全学的に支援する教育プログラムです。

10,979人

※2025年4月1日時点

アクティブラーニング科目の講座数

全学部において、地域や社会とのつながりの中で学ぶカリキュラムを豊富に展開。講義で学んだ知識を自らの経験として蓄え、実践的な力に変えていきます。

1,003講座

クラブ・サークル参加率

約70団体のさまざまなクラブとサークルが積極的に活動に取り組んでいます。

54%



※2025年5月1日時点

教員数

各分野に精通した専門家である教授陣が、学びをサポートします。

208人

※2025年4月1日時点



卒業生数

大学で身につけた実践力を生かし、国内外問わず多くの卒業生が活躍しています。

15,161人

※2025年4月1日時点



創立

「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに地域と共に歩んできました。



30年

ゼミ数

4学部13学科と幅広い学びを展開する滋賀県立大学では、専門性の高い学びと学科を超えた横断的な学びを展開しています。

13学科
125コース

※2024年度4回生配属先一覧より



Close UP 全国から県大へ!

県大を選んだ理由

- A 国公立大学でありながら特殊な学科があるから。
- A 地域に密着した大学だったから。
- A フィールドワークが多くあり、実践的な学びができるから。
- A サークル等団体が多く、活動が活発だから。
- A キャンパスが綺麗で琵琶湖が目の前にあるという魅力に惹かれたから。

令和7年度出身高等学校所在 都道府県別志願者数(合格者数)

中国

鳥取… 8人(4)
島根… 6人(1)
岡山… 14人(2)
広島… 35人(3)
山口… 6人(0)

北陸

富山… 30人(6)
石川… 27人(9)
福井… 72人(15)

甲信越

山梨… 6人(0)
長野… 13人(3)
新潟… 9人(2)

北海道
北海道… 12人(1)

東北

青森… 2人(1)
岩手… 0人(0)
宮城… 2人(1)
秋田… 4人(0)
山形… 1人(0)
福島… 2人(0)

九州・沖縄

福岡… 7人(3)
佐賀… 2人(0)
長崎… 7人(2)
熊本… 3人(1)
大分… 5人(1)
宮崎… 2人(0)
鹿児島… 2人(0)
沖縄… 20人(3)

四国

徳島… 12人(3) 愛媛… 15人(3)
香川… 17人(4) 高知… 6人(1)

東海

岐阜… 249人(55)
静岡… 80人(21)
愛知… 306人(51)
三重… 98人(21)

関東

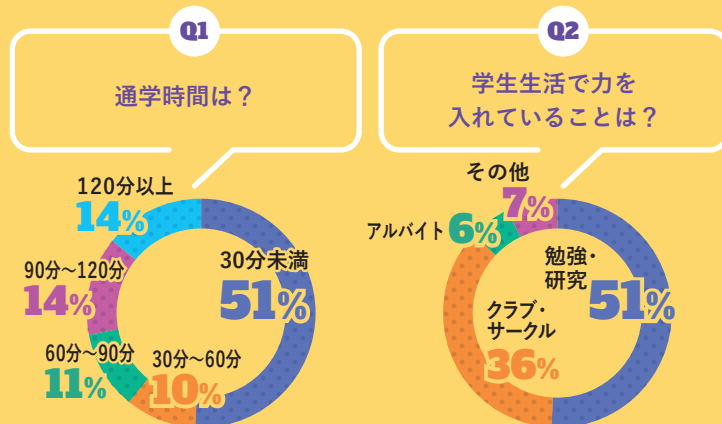
茨城… 11人(1)
栃木… 3人(2)
群馬… 7人(1)
埼玉… 8人(1)
千葉… 8人(2)
東京… 7人(0)
神奈川… 5人(0)

近畿

滋賀… 850人(240) 兵庫… 148人(25)
京都… 593人(151) 奈良… 59人(10)
大阪… 436人(105) 和歌山… 23人(4)

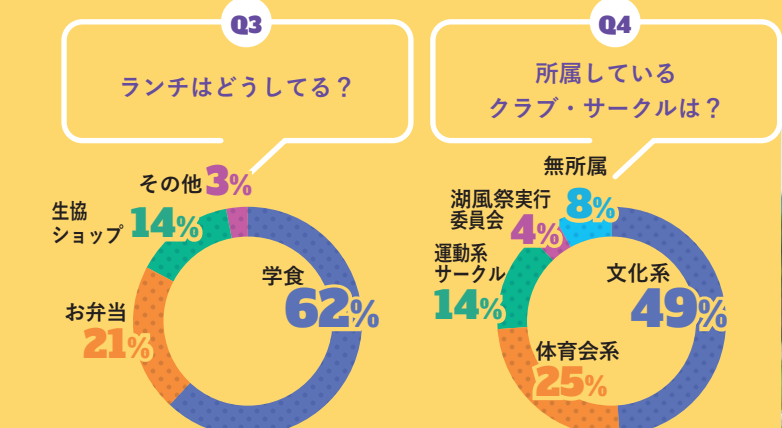
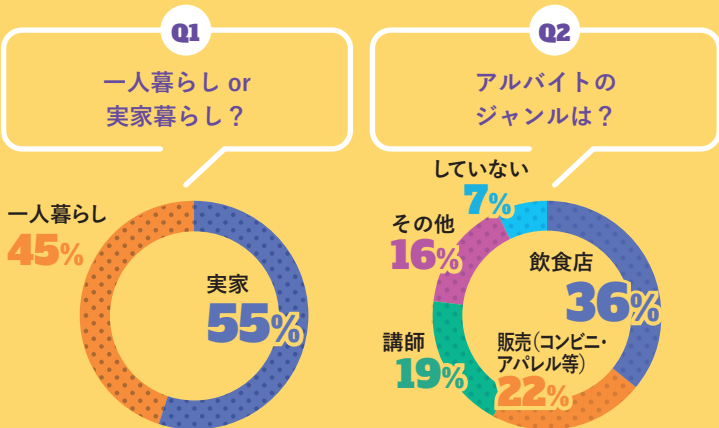
検定・その他/私費外国人
検定・その他… 6人(0)
私費外国人… 17人(4)

県大生の Study



Voice
滋賀県立大学のここが好き！

- サークルや近江楽座などの独特の団体がたくさんある
- 比較的自由なところ
- 就職支援が充実している
- 自然豊か
- 先生方との距離が近い
- 校舎のデザインがきれい
- いろんな学部の人と関わることができる



“リアル”

環境科学部 環境生態学科 4年生
安原 魁志さん



お気に入りアイテム
音質の良いヘッドホンは通学時のマストアイテム！サークルで演奏する曲などを聴いています。

Close UP 県大生の1日

- 7:25 登校(電車)
- 9:00 授業
- 12:10 昼休み
昼食は親にお弁当を作ってもらっています。
- 13:10 授業
空きコマのときはサークルのバンド練習や教習所に行くことも！
- 14:40 下校
- 17:00 バイト
3つ掛け持ちしています！
- 20:30 帰宅
課題などをします

人間文化学部 生活栄養学科 3年生
清水 美優さん



- 7:00 朝食
朝食企画があるときは学校で食べることも！
- 7:50 登校(バス)
- 8:20 自習or授業
- 12:10 昼休み
生協のパンやお弁当を食べることが多いです
- 13:10 授業
午後は実習/実験系の授業が豊富！
- 18:20 サークル活動
生協学生委員会とつながりで、さまざまな企画運営を行っています。
- 20:00 勉強
課題や授業のまとめをします！
- 21:00 下校

お気に入りアイテム
大学の合格祝いに父からもらった腕時計。可愛いポーチもついつい集めてしまいます！

Events イベント紹介



6月 湖風夏祭
うみかぜなつまつり
秋に行われる湖風祭のプレイベント。浴衣姿のお客さんと色とりどりのうちわと江洲音頭のリズムが夏の夜を盛り上げます。



6月 京滋公立大学総合競技大会(京滋戦)
スポーツを通して、京都府立大学との親睦を深め、両校のスポーツのレベルアップを図ることを目的に毎年開催しています。



11月 湖風祭(大学祭)
こふうさい
11月中旬の2日間、「地域密着」「環境重視」の大学祭を目指して、学生たちの自主的な取組により盛大に開催されます。

CLUBS & CIRCLES

夢中になれる活動で、充実した大学生活を送ろう

CLUB

Sports (19)

- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 男子硬式テニス部
- 女子硬式テニス部
- ソフトテニス部
- バドミントン部
- 陸上競技部
- 剣道部
- 弓道部
- 硬式野球部
- 軟式野球部
- ウインドサーフィン部
- カヌー部
- 水泳部
- 卓球部
- サッカー部
- 体操・トランポリン部

Culture (22)

- オーケストラ部
- 吹奏楽部
- アコースティックサウンドクラブ
- Big×Band部
- 軽音楽部
- 能楽部
- 演劇部 劇団深夜特急
- ESS部
- びわこ航空技術研究部 BiwaTech
- 環境活動部 LEAFS
- サバカル部 げんしけん
- 美術部
- ボランティア部 Harmony
- 天体観測部 うんしよ
- ストリートダンス部 K'crew
- 写真部
- Magic部
- ロボット部コンピューター研究会
- 日本酒プロジェクト部
- ハンドメイド部
- アカベラ部 TRI TONE
- 科学実験部 FLASK

CIRCLE

Sports (9)

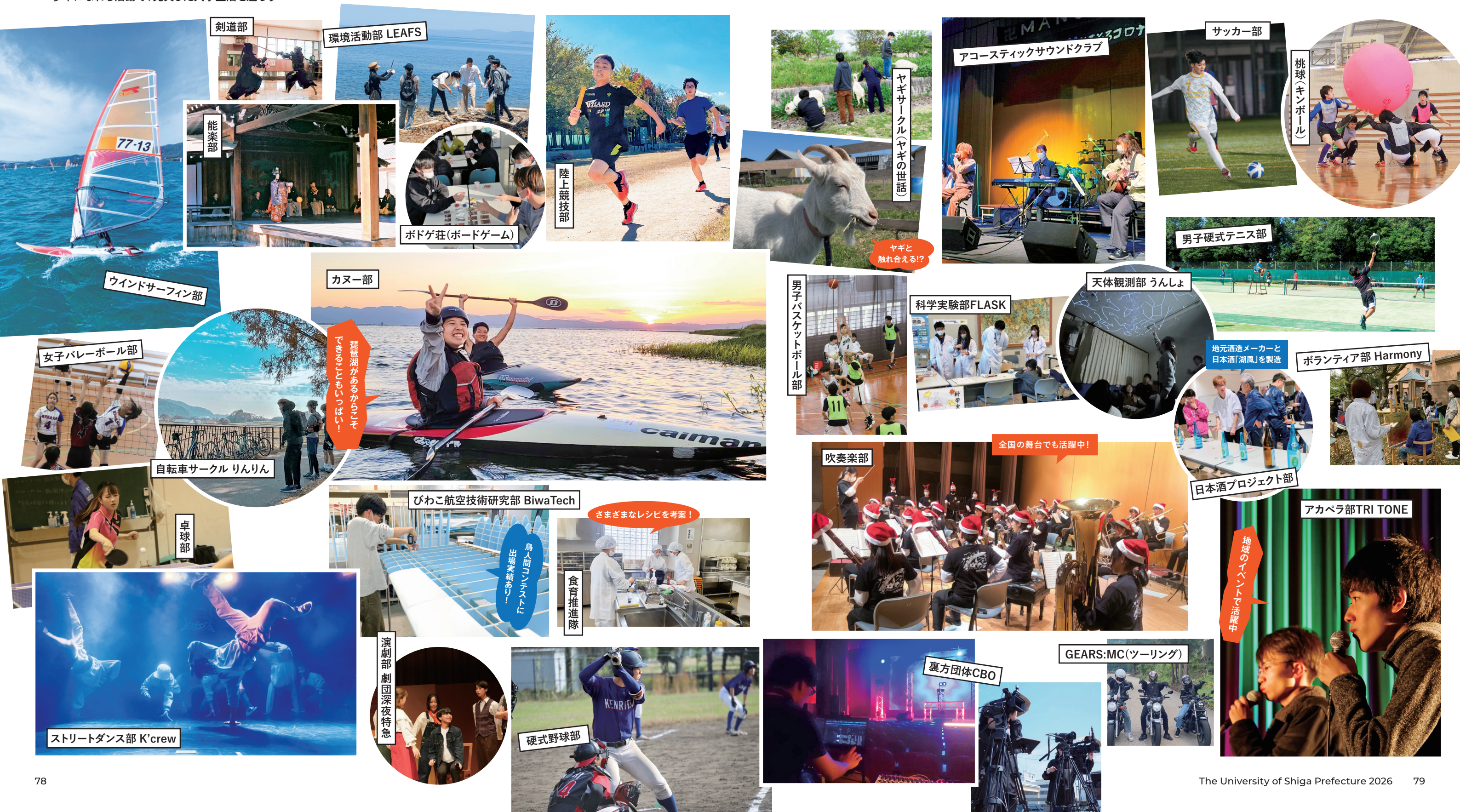
- ICEMEN(バスケットボール)
- lunetta(テニス)
- 桃球(キンボール)
- SKINS(サッカー・フットサル)
- 馬とみんとん(バドミントン)
- 自転車サークル りんりん
- Arkhe(ハンドボール)
- WINSPO(ウィンタースポーツ)
- 山岳会やまくらぶ

Culture (22)

- 史跡めぐりサークル
- にじいろkids (子どもたちの交流)
- 生協学生委員会とがり
- 食育推進隊
- びわこまち(留学生サポート)
- かるたサークル
- 裏方団体CBO(イベントの技術サポート)
- 囲碁・将棋サークル
- ヤギサークル(ヤギの世話)
- きもの・伝統衣装サークル
- サバイバルゲーム UTAC
- アートの森(美術作品制作)
- コメディ研究会
- ボードゲ荘(ボードゲーム)
- 県大スマサー(e-sport)
- イベント企画サークル Litm
- 繋KIZUNA(書道)
- GEARS:MC(ツーリング)
- あみあみくらぶ
- 動画編集サークル
- K-POPサークル
- 競技プログラミングサークル

COMMITTEE

- 湖風祭実行委員会



近江楽座

まち・むら・くらしふれあい工舎

「近江楽座」＝学生の力を生かして、地域に学び、育ち、貢献できる場

POINT
1

学生主体で活動

学生ならではの視点で地域の課題や魅力を見出し、プロジェクトを発足。厳正な審査で採択されたプロジェクトは、経費や教育指導等の支援のもと活動します。



POINT
2

幅広い分野の地域課題

これまで培ってきたノウハウや地域とのつながりを生かし、さまざまな分野の地域課題に取り組んでいます。



活動テーマ例

子ども	教育	福祉	健康
生活文化	伝統	調査	環境
防災	復興支援	まちづくり	ものづくり

POINT
3

多様な活動形態

目的や内容など、多様な地域活動に合わせたプロジェクトのタイプがあります。



▶ Aプロジェクト／学生主体型プロジェクト

SDGsの視点も踏まえ「地域活性化への貢献」をテーマとする学生主体の地域活動を募集します。

新規プロジェクト・継続プロジェクト

21年間で延べ470のプロジェクトが活動しています。



未来看護塾

人間看護学部の学生が中心となって立ち上げた地域貢献プロジェクトです。地域に住むさまざまな人々が、心も体も生き活きと健康な生活が送れるよう健康支援等の活動を行なっています。



あかりんちゅ

寺院で廃棄されるロウソクを使ってリサイクルキャンドルを製作、商品として販売したり、キャンドルナイトやキャンドル手作り教室を開催する等、地域の方々と繋がりを持ちながら環境について考えてもらう活動をしています。

▶ Bプロジェクト／地域協働型プロジェクト

自治体や企業、団体などから依頼のあった課題の中で、学生が中心となって取り組むことがふさわしいものについて、学生主体のグループを募集。指導教員と地域共生センターおよび依頼先とが協働でプロジェクトに取り組みます。

学生
の声

政所茶レン茶ー

京田 千穂 さん
(人間文化学部 人間関係学科 3年生)



畑作業や地域内外での販売イベントを通じて、学生が地域の方とどのように関わっていけるのかを学ぶことができました。茶摘みの時期に限らず、茶農家の方にご協力いただく機会が多いため、一緒に政所茶をつくっているという気持ちが高まり、お茶への思い入れが一層強くなりました。



学生
の声

フラワーエネルギー「なの・わり」

苗村 健太郎 さん
(工学研究科 機械システム工学専攻 1年生)



畑での種まき、刈り取り、分別といった作業工程の多さに、最初は戸惑うこともありましたが、自然の中で作業する楽しさや、仲間と協力して困難を乗り越える達成感を味わうことができました。自然の営みに触れることで環境への感謝の気持ちが一層深まりました。



学生
の声

地域博物館プロジェクト

平内 美有 さん
(人間文化学部 地域文化学科 4年生)



団体運営の責任者として、古文書のワークショップや展示の企画・運営などに携わることで、組織の一員としての自身のあり方を学ぶことができました。特に、展示の準備期間中は、リーダーとして適切な指示を出すことの難しさや、多人数でひとつのものを作り上げる大変さを経験することができました。



学生
の声

座・沖島

南沙耶 さん
(人間文化学部 人間関係学科 4年生)



今年度は、沖島の祭りやマルシェなどのイベントに参加し、島の方々と共に楽しむことができました。自分たちに何ができるのかについても考えることができ、島の人たちとの繋がりを大切にしながら活動を続けていきたいと感じました。



とよさと快蔵プロジェクト

空き家となった古民家や蔵を学生ならではの発想で活用し、地域を盛り上げます



障がい児・者、自立支援共生社会プロジェクト
障がい児・者の自立支援や余暇の充実に取り組んでいます



おとくらプロジェクト

伝統的な蔵を持つ古民家をカフェやギャラリーに改装、高宮町に新しい風を吹かせます



三津屋研究所

空き家古民家を拠点に琵琶湖岸地域のこれからの思考し、実践しています



BAMBOO HOUSE PROJECT

放置竹林問題について地域と学生が協力して解決を目指します



廃棄物バスターズ

研究活動で得た専門性を地域に還元し、廃棄プラスチック問題の解決を目指します



日夏里かがやけプロジェクト

彦根市日夏町での野菜づくりをメインに、町の魅力を発信しています



内湖の再生と地域の水辺コーディネート

大学近辺の生物調査、外来種の駆除、環境学習へのボランティア活動などを行なっています

「近江楽座(おうみらくざ)」とは？

滋賀県立大学の“スチューデントファーム「近江楽座」—まち・むら・くらしふれあい工舎—”は、地域貢献を目的とする学生主体のプロジェクトを募集、選定して、全学的に支援する教育プログラムです。

2004年度に文部科学省「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」に採択され、その活動実績が大学発地域貢献の先進的な取り組みとして、学内外で高く評価されました。2007年度からは大学独自の予算を用いてプログラムを継続し、これまでに培ってきたノウハウや地域とのつながりを生かし、更なる活動を展開してきました。なお、「近江楽座」は2024年度までで、延べ470のプロジェクトに10,000人以上の学生が参加しました。



近江楽座
公式Instagram



近江楽座
公式サイト



国際交流・留学情報



※2024年度

Student's Voice

成長の種は身近なところに。 充実した留学生活

ドイツ・アウクスブルク大学 交換留学生
人間文化学部 国際コミュニケーション学科 3回生
角田 千乃さん

留学では日常生活のあらゆる場面が学びの場になり、日々できることが少しずつ増えて、小さな達成感と自信が得られます。私は大学の授業を丁寧に取り組むことに加え、国際交流サークルのイベントやドイツの伝統行事などさまざまな催し物に参加し、語学学習はもちろん異文化理解を深めることができました。どんな留学生活を送るかは自分の行動次第。今まで学習してきたことを最大限に生かし、いろいろなことにチャレンジしています。



国際的コミュニケーションを通じて 経験した「ギャップ」が、 人や物事の見え方を変えてくれました。

アメリカ・オーバーン大学モンゴメリー校 交換留学生
人間文化学部 国際コミュニケーション学科 3回生
遠藤 暖斗さん

留学初日、アメリカ人のルームメイトに会い、心が折れました。全く聞き取れなかったからです。8か月後、今では彼と学校の愚痴やプライベートなことまで話せるようになりました。私にとってこの留学生活は、彼を始めとし、沢山の人と出会い交流する中で、楽しい思い出を作るだけでなく、「人種」「国籍」「言語」などが今何を意味するのか、そして自分自身を見つめ直す機会になりました。きっかけはどうあれ留学に興味がある方、ぜひ挑戦してみてください。



アウクスブルク大学

オーバーン大学

中興大学

留学が成長させてくれること

台湾・中興大学 交換留学生
人間文化学部 国際コミュニケーション学科 3回生
木村 桜子さん

台湾に留学して学べることはたくさんあります。中国語や英語の上達はもちろん、寮生活を通して家事ができるようになったり、外国語を使って友達作りができた。それだけでなく、多言語が使用される台湾では、地域によって偏りがありますが、さまざまな言語が話されます。台中では主に中国語だけでなく台湾語が聞こえてきて、日本にいたときは違う新鮮な気持ちになります。授業などを通して台湾の民族や言語の歴史や現状、またそれらを尊重することを学びました。



Check More!



国際交流・留学情報

協定大学一覧

●：交換留学協定学校 ●：派遣留学協定学校

アメリカ	● ミシガン州立大学連合	イギリス	● ヨークセントジョン大学
	● オーバーン大学モンゴメリー校		● リーズ大学
	● アルマカレッジ		● シェフィールド大学
	● コロンビアカレッジ		● ベルージャ外国人大学
	● マウントセントメリーズ大学		● セヴィーリア大学
	● ヒューストン大学ウィクトリア校		● アウクスブルク大学
	● ランシングコミュニティカレッジ		● リール政治学院
	● スカジットパレカレッジ		● オルレアン大学
	● オリンピックカレッジ		● シドニー工科大学
	● エベレットコミュニティカレッジ		● オークランド大学
カナダ	● ポートランド州立大学	韓国	● 光云大学校
	● ビクトリア大学		● 江原大学校

台湾	● 中興大学
中国	● 海南大学
	● 青海民族大学
	● 内モンゴル民族大学
	● 湖南師範大学
	● 湖南農業大学
	● 中南大学
モンゴル	● モンゴル国立大学

2025年4月時点

琵琶湖というキャンパスで学んだ地域や社会への貢献をグローバルな地域でも実践できる人の育成を目指し、世界の大学とさまざまな交流プログラムを行っています。

● 留学の種類

▶ 交換留学

大学同士の交流協定に基づいて、相互に学生を送り出す制度です。期間は基本的に5か月から1年間で、学内選考を経て派遣学生が決定されます。派遣先の授業料は不要で、大学の助成金および授業料減免制度の対象です。

▶ 派遣留学

国際コミュニケーション学科独自の制度で、欧米圏の派遣留学協定締結校へ3か月から1年間留学するものです。交換留学とは異なり、派遣先に授業料を支払う必要があります。大学の助成金および授業料減免制度の対象です。

▶ 認定留学

協定を結んではいませんが、交換留学と同等以上の効果が期待できると学長が認定した大学への留学です。大学探しは自分で行い、授業料を支払う必要があります。大学の助成金および授業料減免制度の対象です。

▶ 短期海外研修

夏季や春季の長期休業期間中を利用した約3か月未満の海外研修です。大学が実施するプログラムのほか、自分で海外のプログラムを探して参加します。大学の助成金の対象です。

● 留学の流れ



● Q&A

Q 4年で卒業することは可能ですか？

A 留学先で取得した単位が認定される制度があり、学科によっては4年で卒業できるカリキュラムが用意されています。資格課程に登録する場合は、必修科目の履修や実習の手続きが必要になるため、事前の履修計画が重要です。

Q 助成金等がありますか？

A 正規の修学年限内に交換留学・派遣留学・認定留学を行い、所定の条件を満たした場合、助成金の対象となります。また、3か月未満の短期海外研修についても、助成金を申請することが可能です。

Q 留学せずに国際交流することはできますか？

A 留学生と一緒に受講できる授業があるほか、歓送迎会や社会見学バス旅行など、さまざまな国際交流イベントを開催しています。また、留学生をサポートするチューター制度や、気軽に会話が楽しめるCommunication Loungeなど、留学生と交流できる場も充実しています。

● 世界から滋賀へ

温かいサポートと 楽しいキャンパスライフ

先生方はみな親切で忍耐強く、温かく接してくれます。授業の内容も多彩で、興味のある科目を自由に選ぶことができます。サークル活動も盛んで、誰でも参加しやすい環境が整っています。さらに、お祭りの時期にはさまざまなイベントが開催されるので、キャンパスライフをより一層楽しむことができます。

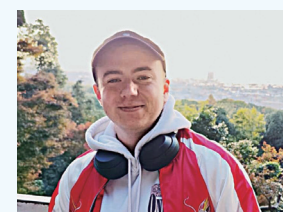
中国・内モンゴル民族大学 交換留学生
人間文化学部 国際コミュニケーション学科
Bai Yun (ハク ウン) さん



安心して学べる留学環境と 質の高い授業

大学の充実したサポートのおかげで、迷うことなく安心して留学生活を送れています。特にチューター制度は複雑な事務手続を行うのに大変助けられました。授業の質も高く、日本語クラスはもちろん、英語で行われる授業も充実しています。日本文化の授業では、茶道や書道などを実際の環境で体験し、文化への理解を深めることができました。

フランス・オルレアン大学 交換留学生
人間文化学部 国際コミュニケーション学科
Machias Lacheny さん
(マティアス ラシュニー)



Pick Up 留学生との交流

チューター制度

留学生が学習や日常生活をスムーズに送れるよう、学生チューターが個別にサポートする制度です。履修登録や日本語学習の支援、生活に関する相談などを通じて、留学生との交流も深められます。



Communication Lounge

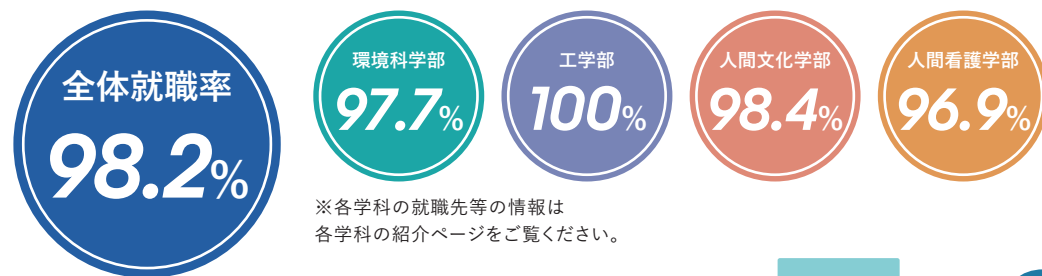
各国の留学生とマンツーマンの無料会話レッスンが楽しめるNice Conversations Programや、留学生を交えてグループ会話が体験できるGroup Conversation、留学先や旅先での体験をシェアするお話し会 Intercultural Salonを通して、学内で国際交流を気軽に体験できます。



キャリア教育・キャリアサポート

就職率

(令和6年度学部卒業生)



キャリア形成の第一歩

キャリアデザインの描き方を学ぶ講義や地元企業の社長による講演など、早期から自分のキャリア(仕事や日常生活)を考える機会を設けています。

主なサポート

- 前期
 - ・【授業】キャリア形成への道A(基礎)
 - ・キャリアオリエンテーション(自己分析、大学生活設計)
- 後期
 - ・地域産業・企業から学ぶ社長講義



業界・職種研究を深める

具体的な業界・職種研究を進める時期です。キャリア科目や就業体験を通して、自分に適した業界・職種研究を深めていきます。

主なサポート

- 前期
 - ・【授業】キャリア形成への道B(発展)
 - ・キャリアステップ(大学協定型 就業体験)
 - ・インターンシップ合同説明会
 - ・就職セミナー(早期対策)
 - ・公務員試験対策講座(～後期)
- 後期
 - ・公務員合同説明会
 - ・企業合同説明会
 - ・就職セミナー(早期対策)



1回生から4回生まで体系的なプログラムを実施。
一人ひとりに応じたきめ細やかなキャリアサポートに取り組んでいます。



4 回生

将来設計の最終段階

本選考が本格化し、内定獲得を目指す時期です。キャリアデザイン室での個別対策等を通して、進路決定への最終仕上げを行います。



3 回生

本格的な就職活動の準備期

前期・後期に分かれた就職セミナーを通じて、本番に向けた準備や実践的な対策を行うことができます。インターンシップへの参加支援も行いますので、業界・企業を肌で感じましょう。また、学内で開催される大規模な説明会は、多くの企業と直接交流し、興味や視野を広げる絶好の機会です。

主なサポート

- 1 就職セミナー**
専門講師による就職活動のノウハウや心構えを学べます。前期はインターンシップを通じて職業理解を深め、後期は就職活動本番に向けた実践的な準備を行います。
- 2 大学協定型インターンシップ**
学生の社会的・職業的自立を目指したキャリア教育・職業支援です。企業や団体が就業体験をします。
- 3 個別対策の実施**
就職セミナーに加え、「個別」、「少人数」に特化したプログラムも用意しています。それぞれの進捗に合わせて、キャリアデザイン室の相談員に加え、国家資格であるキャリアコンサルタントを有する外部講師等がサポートします。



企業・団体の方から直接話を聞こう! 充実した説明会(1～3回生対象)

5月 インターンシップ合同説明会

就業体験・インターンシップ先を決めるために、企業・団体の人事担当者から直接話が聞ける機会を設けています。



6月 病院等合同説明会

県内の各病院・団体に参加していただき、各病院等の特色ある取組みや医療従事者としての働きがい聞ける機会を設けています。



12月 公務員合同説明会

公務員志望の学生のために、県内・県外問わず、国家・地方(県庁、市役所等)の公務系団体30団体程度が参加します。



1月 企業合同説明会

就職を希望する学生のほとんどが参加する一大イベントです。優良企業120社から人事担当者はもちろん、卒業生も参加いただくので、業界・企業の視野を広げる絶好の機会です。



就職応援ブックを発行しています

- ・滋賀県立大学の就職支援紹介(キャリアデザイン室など)
- ・企業で働く先輩インタビュー
- ・就活パーフェクトガイド 就職活動を成功させるポイント集(自己分析から内定まで)

二次元コードから閲覧できます。
ぜひご覧ください。



キャリアデザイン室

みなさんの就活を全面的に支援します!

進路・就職相談

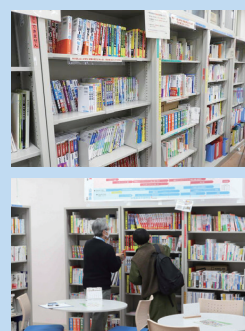
履歴書やエントリーシート・小論文の添削、面接対策(オンライン面接にも対応可能)など就職活動全般の相談を随時受け付けています。



豊富な資料

- 就職関係図書
- 求人情報(求人票・会社説明会案内)
- 各種企業情報
- 公務員試験情報・対策図書
- 就職活動報告書

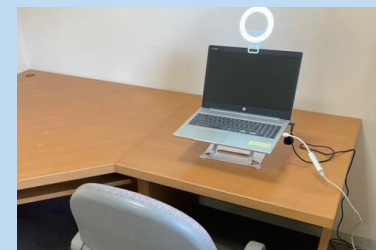
先輩たちの「就職活動記録」「入社実績」を学内ポータルサイトで閲覧することもできます!



利用案内はこちら!

オンライン面接ルーム

近年オンラインによる面接が増加しており、学内にオンライン面接の部屋を用意しています。



保護者向け就職説明会

年2回、就職活動・インターンシップの開始時期に合わせ、保護者の方を対象に就職説明会を開催しています。就職活動の最新情報や本学の就職・進路状況をはじめ、家庭でのサポート、子どもへの接し方を専門の講師からお伝えします。また、内定者による座談会や学科毎の就職相談会も開催しています。



1 学費

入学科・授業料

入学科	入学時納入金		備 考
	県 内	県 外	
	282,000円	423,000円	入学手続時に納入
授業料	年 間 総 額		備 考
	535,800円	前期・後期に分け納入 各期267,900円	

貸与型奨学金

日本学生支援機構奨学金

奨学金の種類は第一種奨学金(無利子)と、第二種奨学金(有利子)の2種類があり、人物・学業ともに優れ、かつ健康であって、経済的理由により修学困難な学生は学資となる奨学金を受けることができます。経済状況等により第一種奨学金および第二種奨学金の両方を受けることもできます。

区 分	貸与月額(希望額を選択)	
	自宅生	自宅外生
第一種奨学金(無利子)	20,000円・30,000円・45,000円	20,000円・30,000円・40,000円・51,000円
第二種奨学金(有利子)	20,000円～120,000円	

※貸与期間は卒業までの最短期間

【選考方法】	【貸与割合】(2025年3月現在)
日本学生支援機構の定める家計および学力基準に基づき選考。	学部生…27.7%(712人／2571人)
【返還義務】 あり	大学院生…32.9%(93人／283人)

2 表彰制度

本学では、学業や学術研究活動、課外活動、社会貢献活動などにおいて顕著な功績をあげた学生または学生団体などに学生表彰を行っています。

(1)「未来人材奨励賞 ―学業成績部門―」	(2)「未来人材奨励賞 ―学術研究部門―」	(3)「湖風会会長表彰」
【表彰基準】	【表彰基準】	【表彰基準】
・学部1～3年生：各学年の前期・後期を通した1年間の学業成績等が優秀な者	その年に地方、全国または国際規模の学会もしくは団体等から権威ある賞(論文賞、研究賞、デザイン分野に関する賞等)を受賞し、社会から高い評価を受けた者(団体含む)	その年に課外活動、近江楽座、社会貢献活動、その他分野で優れた成果を収めた者
・学部4年生：4年間の学業成績や卒業論文・制作等が優秀な者		【副賞・対象人数】
【副賞・対象人数】	【副賞・対象人数】	・個人：10,000円×5人
・学部1～3年生：未来人材奨励奨学金120,000円支給(入学定員50人未満の学科：2人 50人以上の学科：3人)	100,000円	・個人(国際・全国レベル成果)：20,000円×1人
・学部4年生：最優秀賞50,000円 優秀賞25,000円(各学科 最優秀賞1人、優秀賞1人)	(同分野(学科・専攻)で1名程度)	・団体：30,000円×1団体
		・団体(国際・全国レベルの成果)：50,000円×1団体

3 学生サポート より安心で豊かな学生生活のために学生の皆さんをサポートします。

学生支援センター



学生生活の上で必要となる手続きや相談の総合窓口として、ワンストップサービスを展開しています。困ったことや悩んでいることがあれば、まずこちらを利用してください。

キャリアデザイン室



専門の職員が常駐し、学生の進路や就職活動の相談に応じています。大学に送付された求人票や会社案内、卒業生の就活報告書の閲覧や、就職活動に必要な多くの本の閲覧・貸出をしています。

健康相談室(保健室)



体調が悪くなったとき、ケガの応急手当、健康全般に関する相談に専門職員(看護師)が応じています。また、地元開業医の内科医と精神科医を学医として委嘱しており、定期健康診断等の健康管理を行っています。

学生相談室(カウンセリング室)



学習、進路、家族、交友関係、健康、適性、性格に関するさまざまな悩みや心配ごとに対して、臨床心理士による相談を実施しています。〈事前予約が必要・相談内容の秘密は厳守されます。〉

障がい学生支援室

障がい学生支援室は、滋賀県立大学に在籍する障がいのある学生への支援を行う窓口として設置されています。障がい学生へのサポートはもちろん、障がい学生へのサポートを提供する学生・障がい学生を担当する教職員の三者を支援します。大学では、学修活動のさまざまな場面で、障がい学生の申し出に基づき、修学上必要な支援を提供しています。具体的な支援内容は、障がいの種類や程度、個々のニーズによって異なりますので、ご相談ください。

1 入学定員と募集定員

学 部	学 科	入学定員	募 集 人 員								
			一般選抜		特別選抜					帰国生徒	私費外人留学生
			前期日程	後期日程	学校推薦型選抜A	学校推薦型選抜B	学校推薦型選抜C	学校推薦型選抜D			
環境科学部		180人	82人	55人	36人	—	7人	—	若干名	若干名	
環境生態学科		30人	11人	10人	6人	—	3人	—	若干名	若干名	
環境社会システム学科		40人	16人	12人	8人	—	4人	—	若干名	若干名	
環境建築デザイン学科		50人	25人	15人	10人	—	若干名	—	若干名	若干名	
生物資源管理学科		60人	30人	18人	12人	—	—	—	若干名	若干名	
工学部		150人	70人	50人	30人	若干名	若干名	—	若干名	若干名	
材料化学科		50人	20人	20人	10人	若干名	若干名	—	若干名	若干名	
機械システム工学科		50人	25人	15人	10人	若干名	若干名	—	若干名	若干名	
電子システム工学科		50人	25人	15人	10人	若干名	若干名	—	若干名	若干名	
人間文化学部		200人	97人	59人	40人	—	4人	—	若干名	若干名	
地域文化学科		60人	30人	18人	12人	—	若干名	—	若干名	若干名	
生活デザイン学科		30人	12人	8人	6人	—	4人	—	若干名	若干名	
生活栄養学科		30人	15人	9人	6人	—	若干名	—	若干名	若干名	
人間関係学科		30人	15人	9人	6人	—	—	—	若干名	若干名	
国際コミュニケーション学科		50人	25人	15人	10人	—	—	—	若干名	若干名	
人間看護学部		70人	30人	10人	20人	—	—	10人	若干名	—	
人間看護学科		70人	30人	10人	20人	—	—	10人	若干名	—	
合 計		600人	279人	174人	126人	—	11人	10人	—	—	

注)

1)「一般選抜の「前期日程」および「後期日程」は、分離・分割方式の区分によります。

2)「学校推薦型選抜A」は、高等学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。

3)「学校推薦型選抜B」は、高等学校の職業に関する学科もしくは総合学科を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。ただし、工業に関する科目を20単位以上取得した者または取得見込みの者に限ります。

4)「学校推薦型選抜C」は、高等学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とし、「学校推薦型選抜A」および「学校推薦型選抜B」の出願資格に付されている地域等の条件を付さないものとします。

5)「学校推薦型選抜D」は、高等学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とし、看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、滋賀県内の病院または特定施設において看護職(看護師、保健師、助産師)として6年以上就業する強い情熱と意欲を有する者(養護教諭は除く)を対象とします。

6)「学校推薦型選抜A」と「学校推薦型選抜B」と「学校推薦型選抜C」と「学校推薦型選抜D」の併願はできません。

7)特別選抜の合格者数は、試験結果によって、募集人員を下回る場合があります。

2 試験

一般選抜

【出願資格】

令和8年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を受験した者で、以下の各号のいずれかに該当する者です。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和8年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

【選抜方法】

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

帰国生徒特別選抜

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けている者のうち、本学で定める要件に該当する者を全学部において、若干名募集します。

私費外国人留学生特別選抜

環境科学部、工学部、人間文化学部において若干名を募集します。

学校推薦型選抜

出身学校長が責任を持って推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学することを確約できる者を対象に実施します。

3 インターネットでの出願について

学部入試において、インターネット出願を導入しています。学生募集要項は、ウェブサイトから電子ファイルをダウンロードしてください。

出願の流れ

1 事前準備	初めての方は出願手続きを始める前に必ず学生募集要項をご確認ください。調査書、志望理由書、顔写真データ等の必要なものを準備してください。また、インターネットに接続されたパソコン、プリンター等を用意してください。
2 インターネット出願サイトにアクセス	インターネット出願サイトにアクセスしてください。
3 出願内容の登録	留意事項等を確認して、必要事項を入力してください。
4 入学検定料の支払い	クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、Pay-easyのいずれかでお支払いください。
5 必要書類の印刷	志願票等必要書類を印刷してください。
6 出願書類の郵送	出願に必要な書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留速達」で郵送してください。

CHECK MORE!

最新の入試情報はこちら！ <https://www.usp.ac.jp/nyushi/>

>>>>

